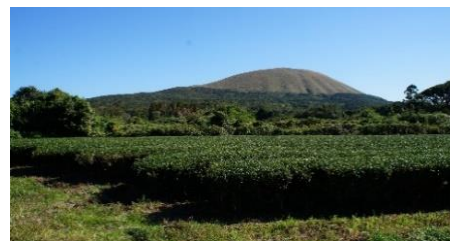


<基本情報>

所在地：長崎県五島市吉久木町

<農場概要>

- 有機JAS認証ほ場26ha（茶8ha、レモングラス3ha、転換中15ha）
- 有機緑茶、有機五島つばき茶、有機レモングラスを生産・加工



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 約10年前に台風による潮風害（塩害）に遭い、茶葉がひどく褐変し、茶園が枯れたようになった。知人である有機農業者の助力により、複数の発酵乳酸菌をブレンドした有機土壌改良資材をほ場に投入したところ、翌年には、茶園が回復。これを機に有機栽培に転換し、**平成28年（2016年）に有機JAS認証を取得。**

<販売について>

- 販売部門として平成13年に「有限会社グリーンティ五島」設立。
- 生産量の8割は、京都の茶商（海外向け取扱が主）へ販売。
- 生産量の2割は、ネット販売や島内のスーパー等小売店への直接販売。販売額の6割を直接販売が占める。
- 緑茶、紅茶のほか、自生するヤブツバキの葉と、緑茶をブレンドした「つばき茶」や「ハーブ（レモングラス）」を販売。レモングラスは、カステラの原料やクラフトビール、大手スーパーのプライベートブランド茶系飲料の材料として提供。

<収量等について>

- 有機栽培に取り組んだことにより、300kg/10aであった秋番茶の収量が3倍近く獲れることもある。
- 有機栽培をはじめめる前は、防除費に数百万円要していたが、現在は、10万円を要しない程度で済んでいる。



<病害虫対策・除草対策・土づくり>

- **病害虫対策**
土づくりをしっかりと行うことで、作物が丈夫に生育するので、たまに食酢を散布している。
- **雑草対策**
草刈り機及び手作業で除草。
- **土づくり**
牛ふん堆肥及び豚ふん堆肥にフルボ酸と発酵乳酸菌をブレンド（腐葉土に近い土づくりを目指す）し、茅を混ぜ込み、十分に発酵させ完熟した堆肥を10aに年3回（1t/回）程度散布している。



<苦労しているところ>

- 除草作業は、草刈り機及び手作業で行っているが、つる性の雑草は、なかなか根元から取れないところ。

<今後の展開>

- ネット販売等の直接販売の割合を増やしながら、取引相手から望まれる数量を確保し、新たな商品の提案や製造を行っていききたい。
- これまでは、「生産」に注力してきたが、「加工」にも力を入れ、両輪の連携をさらに高めたい。



【お問合せ先】TEL. 0959-72-4426

ホームページ：<https://greentea-goto.com/>